



委員会も新体制へ



1月19日の朝の時間に、委員会引継ぎ式を全校で行いました。6年生が、委員会活動を通して学んだことを、一人一人が自分の言葉で力強く述べてくれました。学校生活をよりよくするために、しっかり活動してくれていたことを、全校の子供たちは改めて知ることができたようです。

そして、1月28日の委員会活動の時間から、新メンバーでの活動がスタートしました。初めて委員会活動を行う4年生も張り切って活動しています。しばらくの間は、6年生がサポートをし、仕事の内容ややり方を教えてくれます。この間にしっ

かり引き継いで、4・5年生が「自分たちが玉島小学校をリードしていくんだ。創っていくんだ」という思いをもってくれたらと思います。委員会活動を通して、さらによりよい玉島小学校に向かうことを期待しています。

にこにこ集会～たんじょう日って何の日？～



1月28日に、にこにこ集会を行いました。計画では全校が体育館に集まって行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各教室で、放送で宗先生の話聞きながら、電子黒板を使って行いました。

今回のテーマは「いのち」でした。「たんじょう日って何の日？」と問いかけ、どんな日なのか、一人一人に考えさせました。

宗先生は、自身の出産体験も交えながら話を進められ、赤ちゃんを産んで気付いたこと3つを紹介されました。

- 命が誕生するまでに、お母さんがきつい思いや痛い思いをたくさんしてくれて生まれてきたこと。
- おなかにいる間にも、たくさんの人から大切に思われて、守られていたこと。
- 一人一人大切な命があること。だからこそ、みんながお互いに大切にしたいこと。

子供たちも、「命が生まれるまでにたくさんの人から大切にされていたこと、自分の命を大切にしなければいけないこと、

周りの人に感謝すること」に気付くことができたようです。

そして、誕生日を「お母さんが一番がんばった日」「命を大切にすること」「お母さんにありがとうを言う日」「感謝の気持ちを伝える日」「特別の日」「奇跡の日」等、それぞれに考えることができました。自分の命も、他の命も大切に、周りの人に感謝の気持ちをもちながら生活していかれたらと思います。